

記念講演会 1

銅鐸と土器の  
絵画に見る  
弥生時代のまつり

7月6日(土) 13:30~15:00

講師 桑原久男氏 (天理大学文学部教授)

弥生時代の日本列島ではまだ文字が本格的には使用されていませんでした。しかし、銅鐸や弥生土器に描かれた「絵画」をよく見ると、当時の人々が何を考え、祈っていたかがわかりそうです。銅鐸そのものも「謎の青銅器」と呼ばれることがあります。描かれた絵画を調べることで銅鐸の役割を考えることができそうです。

- ◆会場：天理参考館研修室
- ◆定員：100名(当日先着順)
- ◆入館券が必要です。

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM  
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地  
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721  
URL <http://www.sankokan.jp/>